

あきたがた 議会だより

No.171

平成30年8月1日



7年生が2年生に「教えて学ぶ」(羽島市 桑原学園 5P)

Contents

6月定例会

補正予算などを原案可決	2
一般質問	6

- 発行 北方町議会
- 編集 議会だより編集委員会 岐阜県本巣郡北方町長谷川1丁目1番地 TEL(058)323-1117
- URL <http://www.town.kitagata.gifu.jp>

この議会だよりは再生紙を使用しています。

補正予算などを 原案可決

平成30年 第2回定例会

平成30年第2回北方町議会定例会が6月11日から19日までの9日間の会期で開催されました。

この議会では、町長提出の人事案件1件と条例・予算などの議案7件と議員派遣についてが原案どおり可決されました。

一般質問は5人の議員により行われました。

条例関係

この議会では、3件の条例の一部を改正しました。

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴うものです。

専決処分

平成30年4月1日から施行するため、専決処分を行ったものです。

税条例の一部改正

地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴うものです。

税条例等の一部改正

地方税法等の一部を改正する法律及び地方税法施行例等の一部を改正する政令等の公布に伴うものです。

国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の税率等の改正を行うためのもので、これにより資産割額が廃止されます。

国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の医療給付費分の賦課限度額の引き上げと軽減判定所得の基準額を引き上げる改正です。

人事

固定資産評価審査委員会委員を選任

前任者の辞職に伴い、浅井浩氏（梅野町）の選任に同意しました。



一般会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,956万円を追加し、総額66億3,756万円としました。

主な歳出補正

老人福祉センター駐車場用地購入費及び整備費	760万円
北方小学校土地測量登記等業務委託料	279万円

主な財源

前年度繰越金	1,488万円
--------	---------

下水道事業特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ683万円を追加し、7億751万円としました。

歳出補正

柱本字真長島地内下水道管布設工事	683万円
------------------	-------

財源

前年度繰越金	683万円
--------	-------

第2回議会定例会 議案等の審議結果

(○…賛成 ×…反対)

審議案件	議員名	村木	松野	三浦	杉本	安藤(哲)	安藤(巖)	鈴木	安藤(浩)議長	井野
固定資産評価審査委員会委員の選任		○	○	○	○	○	○	○	—	○
専決処分の承認(税条例等の一部改正)		○	○	○	○	○	○	○	—	○
専決処分の承認(国民健康保険税条例の一部改正)		○	○	○	○	○	○	○	—	○
税条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	—	○
国民健康保険税条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	—	○
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	—	○
平成30年度一般会計補正予算(第1号)を定める		○	○	○	○	○	○	○	—	○
平成30年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)を定める		○	○	○	○	○	○	○	—	○
議員派遣について		○	○	○	○	○	○	○	—	○

議会改革推進委員会を開催しました

5月10日・18日に議会改革推進委員会を開催し、議会基本条例等について、意見を交わしました。

議会基本条例とは、町づくりに対して議会はどうあるべきかを定めたものです。条文の中にある議会報告会は4、5年実施されておらず、他の議会との交流や研修も進んでいないなど、運用面で課題があります。実施されていないものがあることを考えると、廃止にはどうかという強い意見が出ました。

しかし最終的には、条文の中にはなくすと議会の運営・活動に差し障るものもあり、議会が目指す一つの到達点、最終目標として議会基本条例を残すことに決定しました。

他にも、定例会の日程について意見が交わされ、今後は委員会付託方式に変更

することになりました。9

月の定例会から実施することとし、開会前に全員協議会を開き、開会後常任委員会に付託して審議をするこ
とになります。(裏表紙「9月定例会の予定」参照)

北方町議会基本条例…平成22年4月に、県内で最初に施行されました。近年でも議会基本条例に関して、全国の市町議会から視察の申し入れがあります。

○北方町議会基本条例

第一章 総則

(目的)

この条例は、議会の運営及び議員活動の基本的事項を定め、議会の行政監視機能を充実させるとともに、町の将来像や課題に対し、町民の意思を的確に反映できる議会を確立することを目的とする。



北方南小学校3年生

4月13日に、北方南小学校の3年生の児童が役場の見学に訪れました。議場の中も見学し、教育委員会の職員から説明を受けました。行儀よく議員席に座る子どもたちを見て将来の議員像と重なり、思いを馳せました。

北方南小学校3年生が議場を見学



御嵩町議会

6月25日に、御嵩町議会議員7名が議場設備に係る行政視察で来庁されました。議長及び副議長、議会事務局長が、主に議場設備や議場建設に至る経緯を説明しました。議場システムの操作や設備の寸法なども詳しく質問され、御嵩町の庁舎建設への熱意が感じられました。

御嵩町議会議員が議場設備の視察のため来庁

議員視察報告（5月8日）

●北方学園構想に向けて、羽島市の義務教育学校へ視察に行ってきました。

羽島市・桑原学園

桑原学園は、平成29年4月に義務教育学校として開校しました。義務教育学校を採用した理由のひとつは、学習指導要領の範囲内において子どもたちの実態に応じた学習ができるようにするため



桑原学園にて

す。たとえば、学習内容や指導事項を入れ替えたり、前倒しをすることができません。

今年度の取り組みとして、小学校前期課程の段階から教科担任制を積極的に導入したり、「教えて学ぶ」という教科に挑戦しています。視察の際には、上級学年の子どもたちが下級学年の子どもたちにミニトマトの栽培を教える授業をしており、「教えて学ぶ」ということを実践していました。

（表紙 写真）

小学校と中学校の仕組みは大きく異なっていて、それらを掛け合



わせるには今までやってきたことへの改善・挑戦が必要です。桑原学園では、子どもたち主体の場である児童会と生徒会を並存させたり、逆に運動会は前期課程と後期課程で合同実施するなど、子どもたちの実態に応じた運営をしています。

義務教育学校には既存の小中学校にはない特色があり、桑原学園ではそれをうまく引き出すための努力や工夫をしていることがわかりました。

●給食センターの建て替えに向けて、岐南町と岐阜市へ視察に行ってきました。

岐南町・総合調理センター

岐南町の総合調理センターではテストキッチンを備えており、正しい食習慣や健康づくりなどの研修も行うことができます。また災害時には、研修室を避難所として開放し、可動式の大釜も利用できるようなっています。

給食を調理するだけではない、多くの機能を備えた給食調理場を見学し、北方町に採り入れるべき

ものは何か検討する必要があると感じました。

岐阜市・境川中学校給食共同調理場

境川中学校給食共同調理場では、調理機器などから床に水を落とさない「ドライシステム」を採用しています。細菌の繁殖、水はねによる二次汚染の防止が可能です。

子どもたちが安心して口にできる給食を提供するために重要なヒントを得ることができました。



水が床に落ちない構造「ドライシステム」

一般
質問

5人の議員が町政を問う

6月定例会では、5人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

質問の概要については、以下のとおりです。

なお、全文記録（議事録）は、ホームページに掲載しますのでご覧ください。

ページ	質問者(登壇順)	質問内容
7	杉本 真由美	・安心、安全なまちづくりのために北方町がすべきことは
		・教育現場における救命教育は進んでいるか
		・赤ちゃんの駅の設置状況は
8	安藤 浩 孝	・岐阜市を中心とした連携中枢都市圏構想について
		・「北方まつり」を守り、文化財登録へ
9	三浦 元 嗣	・子どもの貧困の連鎖を断ち切るために
		・空き家対策の現状は
10	村木 俊 文	・ふるさと納税の状況と今後について
		・法改正に伴い、非常備消防の体制は大丈夫か
11	松野 由 文	・「9歳の壁」、中一ギャップを克服するために
		・「子ども110番の家」の現状を知りたい

議会の傍聴にお出でいただき、
ありがとうございました。

◎6/11～6/19

傍聴された方 22名



一般質問は、住民から重大な関心と期待を寄せられている大事な議員活動です。町政全般にわたって執行機関に疑問点を質し、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い政治姿勢を明らかにするものです。



杉本真由美 議員

安心、安全なまちづくりのために 北方町がすべきことは

問 子どもを守る登下校の安全対策の現状と今後の方向性は。

答 名取教育長
各学校で行っている取り組みとして、警察を招いて行う連れ去り未然防止教育と不審者対応を内容とする命を守る訓練、学級活動においても事件、事故から命を守るための学習があります。今後も、地域、家庭、学校などの関係機関が連携した見守り活動を充実させるとともに、子どもたちの

犯罪から身を守る知識や態度を育て登下校の安全を守っていききたいと考えています。

問 学校施設、児童館、通路の設置の考えは。

答 奥村参事兼総務課長
公共施設については、大規模改修等を実施する際に検討していきたいと考えています。通学路については、設置箇所が多いことやプライバシーの配慮の観点から、

現時点では設置は困難であると考えます。

問 「動く防犯カメラ」として公用車にドライブレコーダーの導入の考えは。

答 奥村参事兼総務課長

現在、青色回転灯パトロールに使用する車両1台に設置しています。「動く防犯カメラ」として有効な点、運転管理に資する点からも、順次導入していくことを検討します。

教育現場における 救命教育は 進んでいるか

問 児童生徒への救命教育の現状と今後の方向性は。

答 名取教育長

北方中学校では、心肺蘇生法を二年生の保健体育の学習で実施しています。北

方小学校と北方西小学校では、昨年度、六年生の児童を対象に研修用キットを用いて学習を行いました。北方南小学校では、同様の学習を今年度から実施し、今後全学校で継続して実施する予定です。

問 教職員へのAED講習の実施状況は。

答 名取教育長

プール開きが行われる六月や夏休み中に、消防署の方を招き、全職員を対象に行っています。

問 学校におけるAEDの設置状況は。

答 名取教育長

職員室や体育館の入り口等、各学校に一台ずつ設置しています。

赤ちゃんの駅の 設置状況は

問 町内の公共施設、民間施設における設置状況と今後の展開は。

答 大塚健康づくり担当課長

公共施設では十二施設、民間施設では一施設が登録されています。今後は、新庁舎及びコミュニティセンターも登録を行い、周知を図っていきます。

問 屋外でのイベントなどで、移动式赤ちゃんの駅を取り入れられないか。

答 大塚健康づくり担当課長

屋外での暑さ対策や安心感を考慮すると、施設内の赤ちゃんステーションを利用することが適切と考えます。本町主催のイベント会場付近には、赤ちゃんステーションもしくはそれに準ずるものがあり、活用してほしいと思います。

岐阜市を中心とした

連携中枢都市圏構想について



安藤浩孝 議員

問 岐阜市との連携に係る協議はどのような事業を軸にして進めていくのか。

答 奥村参事兼総務課長
岐阜連携都市圏ビジョンには、「経済成長のけん引」 「高次の都市機能の集積・強化」 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」の3つの分野を軸として、34の連携事業が定められています。当町では、26の連携事業に参加しており、各市町村の担当職員が集まる会議で協議をしていきます。

問 岐阜市との救急医療体制の確保、公共交通の利便性の向上、公共施

設の相互利用等の分野において、一歩踏み込んだ連携を進める考えは。

答 奥村参事兼総務課長
救急医療体制、公共交通の利便性の向上、公共施設の相互利用については、岐阜連携都市圏ビジョンにおける連携事業に含まれており、協議を進める中で検討していきます。

「北方まつり」を守り、文化財登録へ

問 「北方まつり」に対する所感、考えは。

答 戸部町長
「北方まつり」は、長きにわたり住民の心の拠り所として親しまれてきました。神輿を担いだり、巫女舞などの伝統芸能を演じることが、世代を超えたつながりにも通じることから、「つながりで築く躍動するまち、きたがた」という町が掲げる将来像にも合致し、貴重な財産だと考えます。

問 造営百年をこす春來町、俵町の神輿を有形民俗文化財に登録する道筋は。

答 有里教育次長
文化財指定にあたっては、所有者及び保存団体により申請書を教育委員会にご提出いただき、文化財保護審議会に諮問して判断することになります。

問 神輿の担ぎ手不足から神輿の練り歩きの減少が懸念されるが、町としての考えは。

答 戸部町長
北方まつり実行委員会に負担金を出し、各自治体には展示や練り歩きに対し世帯数により補助していただきます。できるだけ地域住民みなさんのつながりの中で担ぎ手を集めていただき、まつりを盛り上げていただけたらと思います。

問 「北方まつり」を町の無形文化財に登録する考えは。

答 有里教育次長
無形文化財として指定するためには、地元の方々により北方まつりを保存・伝承する会を結成する必要があります。地元の方々の機運が高まっていけば、無形文化財として保護・支援をしていくつもりです。



三浦元嗣 議員

子どもの貧困の連鎖を断ち切るために

問 町で、これまでに子どもの貧困に関してどのような実態調査を行ってきたか。その結果を聞きたい。

答 林参事兼福祉健康課長

町において子どもの貧困調査を実施したことはないが、参考となる指標として児童扶養手当があり、受給率はおおよそ11・6%です。県が今年度「子どもの貧困実態調査」を実施する予定であり、この調査結果を今後の施策決定に活用するつもりです。

問 子どもの貧困問題は親の貧困問題と密接な関係にあり、世代を超えた貧困の連鎖が生じている。それを断ち切るため、各課が協力し、総合的に取り組む必要があると思うが、どう考えるか。

答 林参事兼福祉健康課長

岐阜地域生活困窮者支援調整会議や北方町要保護児童対策地域協議体において、町の関係機関だけでなく、県の中央子ども相談センター、保健所など様々な関連機関

が連携して実態把握や支援方法について検討を行っております。今後もネットワークを活用し、貧困問題に取り組んで参ります。

問 ※「地域子供の未来応援交付金」を使った子ども支援を考えてはどうか。

答 林参事兼福祉健康課長

先進事例を参考にしながら、北方町の地域にあった取り組みを検討した上で、活用できるものについては、最大限の活用を図っていきます。

※「地域子供の未来応援交付金」：子どもの貧困対策に取り組む地方自治体による、地域における実態調査、地域ネットワークの形成等の取り組みを包括的に支援することを目的とした国からの交付金

空き家対策の現状は

問 空き家バンクに関し、昨年度の登録件数と結果はどうなっているか。また、「空家等対策協議会」や「空家等対策庁内連絡会議」が開催されたならばどのようなことが検討されたか。

答 白井防災安全課長

制度の開始案内文書等を郵送しましたが、昨年度の登録件数は0件です。「北方町空家等対策協議会」及び「北方町空家等対策庁内連絡会議」では、「北方町空家対策計画」の策定について審議をしました。

問 町内の空き家に関するデータベースの作成は行われているか。

答 白井防災安全課長

平成28・29年度の調査結果を一覧表にまとめると

もに、各物件の現状や経過記録を記載した「空家等情報記録簿」を作成していません。

問 老朽化した家屋が連なる場合、共同して建物の解体を行い住宅地としての活用を提案するなどの方法を工夫してはどうか。空き家バンクに関しても、貸家として使う場合の住宅リフォームに対する補助等、インセンティブが必要だと考える。

答 白井防災安全課長

空き家の利活用や売買は、一義的には所有者の責によつて行われるものであり、私的財産に対する公費助成については、その有効性を慎重に調査・検討する必要があります。

ふるさと納税の状況と今後について



村木俊文 議員

問 ふるさと納税について、どのように取り組み、どのような成果を得られているか。

答 奥村参事兼総務課長
返礼品の送付を開始してから件数、金額ともに伸びており、平成29年度の実績は171件、289万5000円です。商品券等は送付しないなどの国の通知に沿った対応するとともに、カタログ等のデザインの工夫、クラウドファンディング型の納税手法の研究などの取り組みを行っています。

問 消防団員数と団員確保に向けたどのような取り組みをしたか。

答 臼井防災安全課長
今年度の団員数は62人（定数70人）で、そのうち役場職員は18名です。団員の募集方法は、自治会を中心とした地縁による確保の他、広報誌への掲載、団員募集チラシの配布をしました。また、退団者を減らすために、今年度から操法訓練の負担軽減を図っています。今後は、「大規模災害団員」など、女性や大学生など幅広い層からの団員確保に努めます。

法改正に伴い、
非常備消防の体制は大丈夫か

問 道路交通法改正により準中型免許が設けられ、改正後の普通免許では消防車両が運転できないことが懸念される。町では団員の運転免許区分を把握しているか。また、法改正に伴い、準中型運転免許取得に対する助成制度などの対策が必要ではないか。

答 臼井防災安全課長
役場では、団員が保有する運転免許区分を全団員分把握しています。消防団では、法改正後の普通免許では運転ができない総重量3.5トン以上の車両を2台保有していますが、法改正に伴って消防車両を運転できない団員はいません。しかし、今後、車両更新時には法改正後の普通免許でも運転ができる車両に順次

更新する他、団員の準中型免許取得に係る助成制度を検討します。

免許区分	車両総重量	対象者
普通	3.5 t未満	H29.3.12以降に普通免許を取得
準中型(5t限定)	5 t未満	H19.6.2~H29.3.11の間に普通免許を取得
準中型	7.5 t未満	-
中型(8t限定)	8 t未満	H19.6.1以前に普通免許を取得
中型	11 t未満	-
大型	11 t以上	-

「道路交通法の一部を改正する法律」施行により規定された現行の免許区分

「9歳の壁」、中一ギャップを 克服するために



松野由文 議員

問 ※「9歳の壁」についてどのような考えを持っているか。また、そのような子どもたち、保護者へのサポート体制は。

答 名取教育長

9歳となる小学校3年生では、わり算など、その後の学習の基礎となる内容を学ぶため、どの児童も理解できるようにしなければならぬと考えています。そのため習熟度別の少人数指導やICTを活用した授業を行うなど、指導方法の工夫改善を行っています。また、放課後子ども教室や元教員などによるサマースクールなどの学習教室を設けて、子どもたちと保護者をサポートしています。

問 中学校から顕在化する問題も、実は小学校段階でその予兆が見られる場合がある。中一ギャップの実例と、小中連携が行われているか聞きたい。

答 名取教育長

小学校で生き生きと活躍していた子が急に意欲を失うなど、中一ギャップと思われる実例は数多くあります。統計的にも、本町の不登校の人数は中学校で増えています。校長会、教務主任会などの役職別の会議を開いたり、小中合同で教員研修を行ったりするなど、小中連携を行っています。ただし、現在の体制では小中連携には限界があり、それを解決する仕組みとして義務教育学校があると考えます。

※「9歳の壁」・・・9歳頃に抽象的な思考や客観視する能力が発達するため、学習等の面で苦手意識を持つたり、自信を失うこと

「子ども110番の家」の 現状を知りたい

問 「子ども110番の家」の活用現状はどうか。

答 河合教育課長

本町の登録件数は百四十七件であり、平成9年の設置当初の件数と比較すると五十五件増えています。年度末にPTAの活動として、「子ども110番の家」の家を訪問し、継続依頼をしたり、併せて登下校時の見守りについても依頼しています。広報に各小学校が「子ども110番の家」を訪問した様子を掲載するなど、地域や保護者への周知を行い、地域とともに子どもたちが安心して生活できるように取り組みを進めていきます。

問 危険箇所の調査・確認はされているか。

答 河合教育課長

参観日の下校時に、親子で「子ども110番の家」と通学路の危険箇所の確認をしています。また、一斉下校の際には、子どもたち自身の目で確認をしています。



危険を感じたら、逃げ込んで！

9月定例会の予定

議会の本会議や委員会の傍聴を希望される方は、庁舎3階の議会事務局で受付を行います。住所と氏名を記入していただきますので、ご協力をお願いします。

本会議の様子は庁舎1階「いこいの広場」のテレビモニターにおいても生中継でご覧いただけます。

日 程	内 容
8月28日(火)	9:30 議会運営委員会
8月31日(金)	9:30 全員協議会
9月3日(月)	9:30 定例会(開会・提案説明)
9月4日(火)	9:30 議案精読(議案勉強会)
9月5日(水)	9:30 議案精読(議案勉強会)
9月6日(木)	9:30 議案精読(議案勉強会)
9月7日(金)	9:30 定例会(質疑、委員会付託)
9月10日(月)	9:30 定例会(一般質問)
9月11日(火)	9:30 厚生都市常任委員会(付託案件審査)
9月12日(水)	9:30 総務教育常任委員会(付託案件審査)
9月18日(火)	9:30 定例会(採決・閉会)

議 会 日 誌

平成30年4月～平成30年6月

4月

- 3日 ○ コミュニティセンター竣工式
- 12日 ○ 議会だより編集委員会

5月

- 8日 ○ 羽島市・岐南町・岐阜市を視察
- 10日 ○ 議会改革推進委員会
- 18日 ○ 議会改革推進委員会
- 28日 ○ 議長副議長研修会

6月

- 1日 ○ 県町村議会議長会
- 5日 ○ 議会運営委員会
- 8日 ○ 全員協議会
- 11日 ○ 第2回議会定例会(第1日)
- 14日 ○ 議会改革推進委員会
- 18日 ○ 第2回議会定例会(第2日)
- 19日 ○ 第2回議会定例会(第3日)
- 25日 ○ 議会運営委員会
- 御嵩町議会来庁
議場等を見学